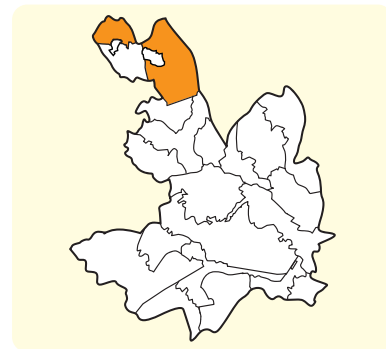


上菅田 地区



【わたしたちのまちの概況・特徴】

- 上菅田地区は、東西が丘陵地の谷戸沿いに菅田川が、県道は西谷町梅ノ木から緑区鴨居町方面に抜けている町です。広い西側の丘陵地は南北にも起伏が多く、住民の多くは車やバス、バイク、電動自転車を利用していますが、買い物や通院などが大変な方もいます。
- 令和元年には相鉄・JR直通線が開通し、令和5年頃には相鉄・東急線の直通線の開通があり、西谷駅周辺の活性化、都心への利便性の向上が期待されています。
- 高齢化率は高く、地区の人口の約3割です。令和5年には上菅田笹の丘小学校が旧上菅田小学校跡地に開校し、新興住宅の開発も進み、若い年齢層の増加が予想されます。
- 福祉活動拠点である「上菅田地域ケアプラザ」が上菅田町の西端にあります。

目指す地域の姿(スローガン)

愛と笑顔のあふれる かみすげた福祉タウンを目指して

◆見守り・支えあいと支援あふれるまち◆

- 登下校の見守り活動（老人クラブとの連携）や防犯パトロールなどのボランティア活動を通じて、地域住民が安心して暮らせる支援の輪を広げます。
- 高齢者や一人暮らしの方の「閉じこもり」をなくすために、各活動団体と連携して見守り活動を進め、関係機関と定期的な交流を図り、地域から支えあいを推進していきます。

◆つながりによるいきいき健康が実現できるまち◆

- 世代間交流を通じて地域のつながりを深め、健康長寿を目指し、「ほっとな福祉健康まつり」を開催しています。居場所・仲間づくりを進めて顔の見える関係を築きます。
- 健康と友好を図るために、体力維持、声掛け、交流の場への参加を継続していきます。

◆人材を活用した担い手づくり・情報を進めるまち◆

- スマホを活用したコミュニティの情報（ICT）化をキーワードにして、地域情報活用力の向上を目指していきます。
- ボランティア・若年世代・子ども会活動など、しっかりとした組織を確立し、ホームページ・広報活動を継続して情報共有を進めていきます。

取組目標や具体的な取組

火 かみすげた



か おの見える関係づくりタウン
 み みんなでつながる・支援の輪
 す まいるが築く挨拶できるまち
 (げ)んきな源は健康づくりから
 た のしい会話は長寿のひけつ

上菅田地区社会福祉協議会

住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の見守り・支えあいを推進し、地域福祉保健計画の中で、『愛と笑顔のあふれるかみすげた福祉タウン』の実現を目指します。

上菅田地区HP
二次元コード



◀上菅田地区のホームページにて地区の取組をご覧いただけます。